

取扱説明書

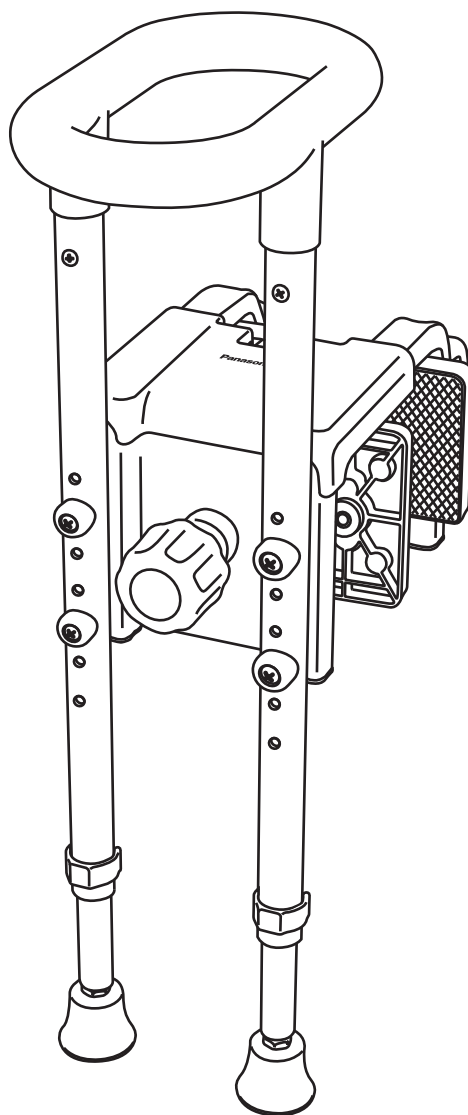
入浴グリップ[ユクリア]

■130脚付

品番 PN-L12111

■200脚付

品番 PN-L12112



ご使用になる前に必ずお読みください。

最大使用者体重:100kg

●安全上のご注意	…P2・P3	●仕様	…P11
●各部の名称、部材、付属品一覧、寸法図	…P4	●愛情点検表、故障かな?と思った時	…P12
●ご使用になる前に	…P5～P7	●保証とアフターサービス	…P13
●設置方法	…P8・P9	●お客様ご相談窓口のご案内	…P14
●使用方法、お手入れ方法	…P10	●保証書	…P15・P16

このたびは、入浴グリップ[ユクリア]をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

特に「安全上のご注意」(P2・P3)は、ご使用前に必ずお読みいただき、安全にお使いください。

お読みになったあとは、保証書と一緒に大切に保管し、必要なときにお読みください。

保証書は、「お買い上げ日、販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

■ 安全上のご注意

必ずお守りください。

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するために、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を見逃して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。



警告

「死亡や重傷などを負うおそれがある内容」です。



注意

「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。（次は図記号の例です）



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。

警告



必ず守る

■本品を取り付ける前に、浴槽の取り付け面に湯あか等の汚れや、水分および洗剤等が付着していないことを確認する
浴槽が汚れていると、使用中に本品がはずれ、転倒するおそれがあります。



必ず守る

■取り付け、取りはずしの場合は、落とさないよう取り扱いには十分注意する
本体が破損したり、けがをするおそれがあります。



必ず守る

■浴槽壁をまたいで出入りする場合は、ハンドル部をにぎる
出入りするときにノブ部、グリップ部をにぎると、本品が浴槽からはずれ、転倒やケガの原因となります。



必ず守る

■浴槽内で姿勢を安定させる場合は、グリップ部をにぎる
立ち上がり時にグリップ部をにぎると、本品が浴槽からはずれ、転倒やケガの原因となります。



必ず守る

■本品のハンドル部すき間に頭部や首、腕や肘がはさまれないようにする
すき間に、はさまれ生命に関わる大きな事故につながる可能性があります。



必ず守る

■定期的に商品の付け直しを行う
本品が浴槽からはずれ、転倒やけがの原因となります。



必ず守る

■脚ゴムが必ず床面に接するように調整する
本品が浴槽からはずれ、転倒やけがの原因となります。



禁止

■取り付けできない浴槽(P.5～P.7参照)には絶対に取り付けない。
本品が浴槽からはずれ、転倒やけがの原因となったり、浴槽が破損することがあります。



禁止

■取り付けの際、浴槽壁厚みの差が5.0cmを超える場所には取り付けない
本品が浴槽からはずれ、転倒やけがの原因となります。



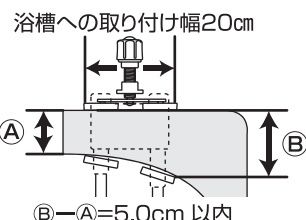
禁止

■他の用途で使わない
けがの原因となります。



分解禁止

■改造や分解をしない
本品が正常にはたらかず、けがの原因となります。



警告



必ず守る

■浴槽にお湯(水)を入れた状態で使用する

浴槽が移動し、転倒やけがをするおそれがあります。



必ず守る

■ノブが洗い場側に向くように取り付ける

取り付け方向が逆になると、しっかり固定できず、転倒やけがをするおそれがあります。



必ず守る

■浴槽壁の外側に段がついている場合は、必ず付属の「厚み調整板」を使用する

浴槽からはずれ、本体が破損したり、けがをするおそれがあります。



必ず守る

■毎回ご使用の前に、ハンドルを前後左右に揺らしてみ、浴槽にしっかり固定されているか必ず確認する

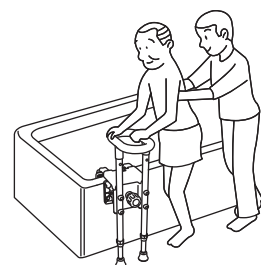
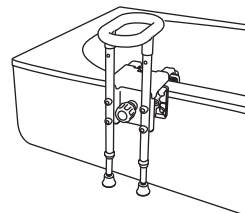
しっかり固定されていないと、使用中に本品がはずれ、転倒するおそれがあります。



必ず守る

■使用者が自分の身体を十分に安定させられない場合は、介助者が付き添う

守らないと転倒やけがをするおそれがあります。



注意



必ず守る

■定期的に本体を取り外して、浴槽や本体を清掃する

本体を固定している固定プレートに汚れが蓄積して、本体が外れやすくなったり、付着した汚れが取れにくくなるおそれがあります。



必ず守る

■各部のねじがゆるんでいないか時々点検する

本体が正常にはたらかず、破損またはけがをするおそれがあります。



必ず守る

■追い焚き付き給湯器や直焚き浴槽、お湯が循環している浴槽(24時間風呂)で使用する場合は、入浴時のみ設置し、使用後は浴槽から取り出す

プラスチックが変形又は破損し、転倒やけがの原因となります。



禁止

■屋外に放置したり、直射日光に当てたりしない

色あせやひび割れの原因となります。



禁止

■火気に近づけない

火災や変形の原因となります。



禁止

■45℃以上の湯温で使用しない

変形または破損し、転倒やけがの原因となります。



禁止

■石けんや洗剤が付着した手で使用しない

手が滑って、転倒やけがの原因となります。



禁止

■ハンドル部を持って、上方向や横方向へ強く引っ張らない

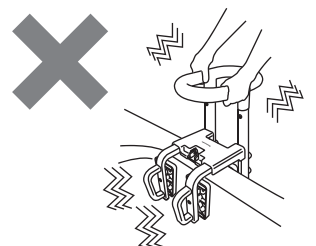
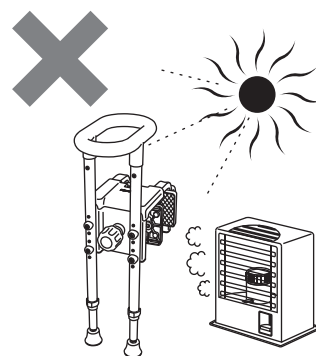
浴槽が破損することがあります。



禁止

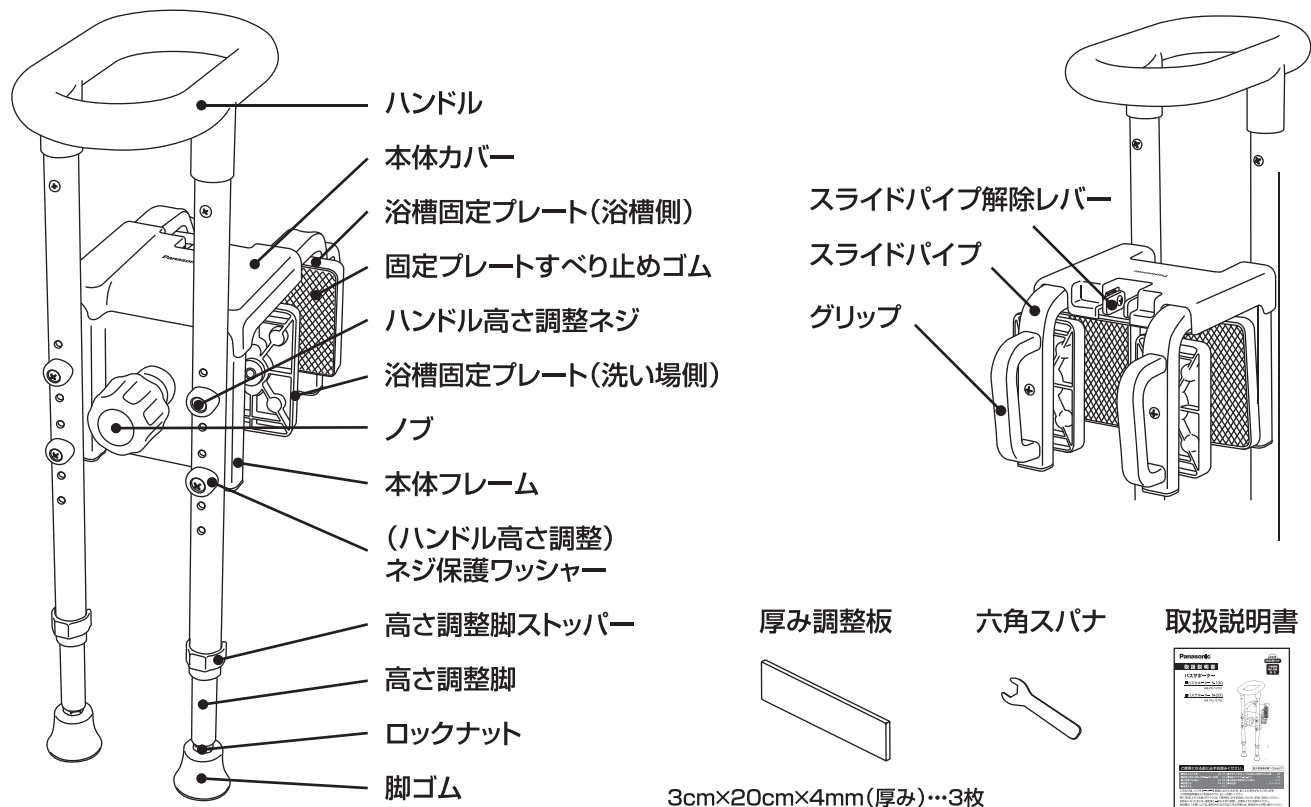
■塩分や硫黄を含む入浴剤等を使用しない

錆や腐食の原因となります。製品に付着すると浴槽に色移りする可能性があります。



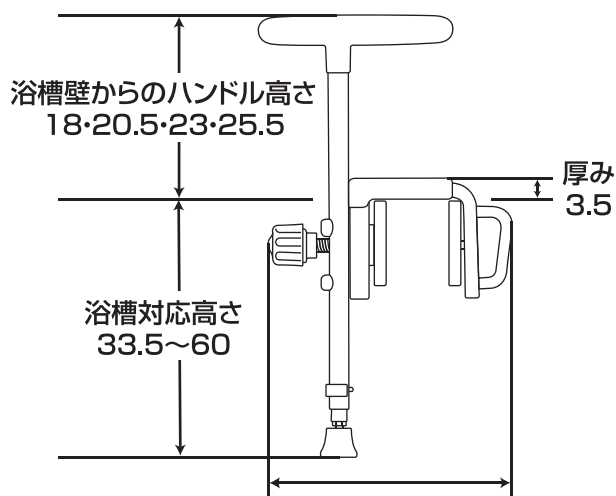
■ 各部の名称、部材・付属品一覧 ■

ハンドルの高さ調整には、プラスドライバーが必要になります。
予めご準備ください。

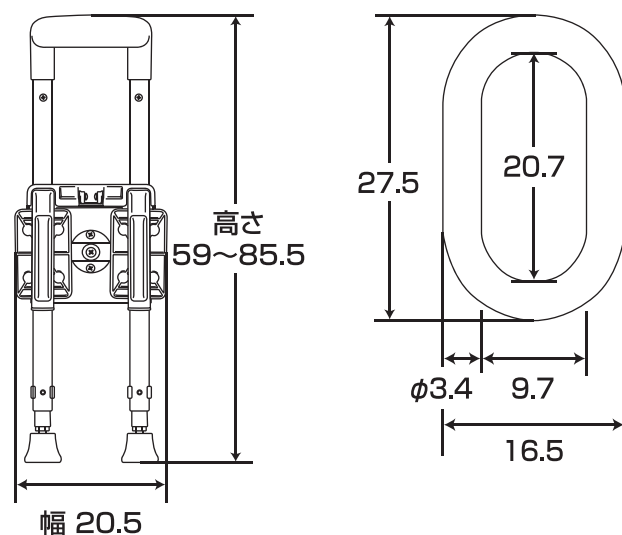


■ 寸法図(cm) ■

本体の寸法図



ハンドルの寸法図



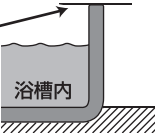
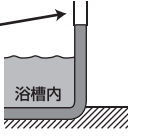
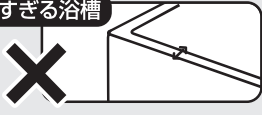
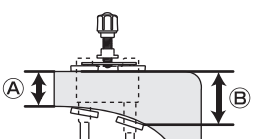
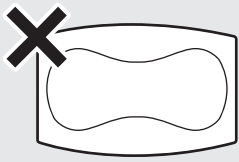
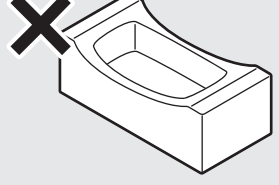
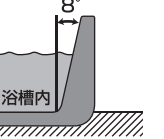
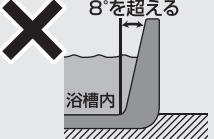
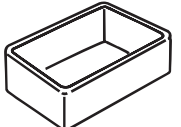
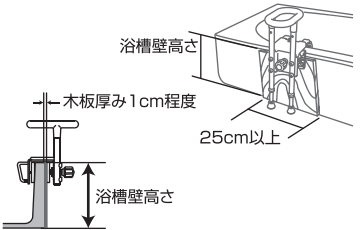
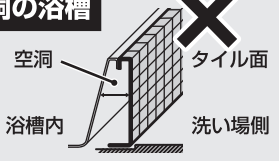
130脚付	奥行29.5～42	(取り付け可能幅4.5～13)
200脚付	奥行37～49.5	(取り付け可能幅12～20)

■ ご使用になる前に(取り付ける前に)

この製品は **取り付けできる浴槽** と、 **取り付けできない浴槽** があります。

必ず **取り付けできる浴槽** に取り付けてください。

記載された浴室環境以外でも使用前に本品がずれ、動かないか十分に確認してください。

	取り付けできる浴槽 全てを満たすこと	取り付けできない浴槽
浴槽の形状	浴槽上フチ部が平らな浴槽 浴槽上フチ部が平らであること 段差や傾斜がないこと 	浴槽上フチ部に段差や傾斜のある浴槽 
	130：浴槽の壁厚が 4.5 ～ 13cm 200：浴槽の壁厚が 12 ～ 20cm 130：4.5 ～ 13cm 200：12 ～ 20cm の厚みであること 	条件外の壁厚の浴槽 薄すぎる浴槽  厚すぎる浴槽 
浴槽の材質	直線部分がある浴槽 $B - A = 5\text{cm}$ 以内 であること コーナー部等へ取り付ける場合 右図にて算出する 	浴槽壁の両側が膨らんでいる浴槽  浴槽壁の高さが異なる浴槽 
	傾斜が少ない浴槽 傾斜が8°以下の浴槽であること 	傾斜のきつい浴槽 傾斜が8°を超える浴槽 
浴槽壁の強度	FRP・ステンレス・ホーローの浴槽 ・FRP ・ステンレス ・ホーロー 製であること 	木製や大理石の浴槽  内側がぬめり、著しく滑りやすい浴槽には取り付けできません。 著しく劣化した浴槽 10年以上経過した浴槽、表面にざらつきや細かなひび割れ…等がある浴槽には取り付けできません。 
	右記のタイプは浴槽壁の強度が足りず、取り付けできません。 上記「浴槽の材質」に適合する浴槽であっても、強度に不安がある場合(指で押すとたわむ…等)、木板を挟み、商品の固定を安定させてください。 「幅25cm以上 x 厚さ1cm程度 x 浴槽壁高さと同じ」サイズの木板に、浴槽壁からずれたり外れたりすることの無いよう、両面テープを木板外周全てに貼り付け「洗い場側」の浴槽壁に貼り付け固定してください。 	浴槽外側のエプロン部を取り外しできる浴槽 判断がつかない場合は、浴槽の施工業者または、お買い上げの販売店にご相談ください。  タイル張りで浴槽壁内部が空洞の浴槽 天面・側面がタイル張りの場合はタイル面を軽く叩くなどで、内部が空洞か確認してください。 

ご注意

取り付けできない浴槽に無理やり取り付けた場合

- ・手すり が外れてバランスを崩し、転倒やけがの原因になります。
- ・浴槽の変形、破損の原因になります。

※取り付けできない浴槽に無理やり取り付けて、浴槽が破損した場合、当社は一切の責任を負いかねます。

■ ご使用になる前に (取り付ける前に) ■

取り付けできない浴槽 (脚付き)

■ 下記に該当する浴槽

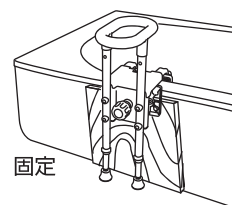
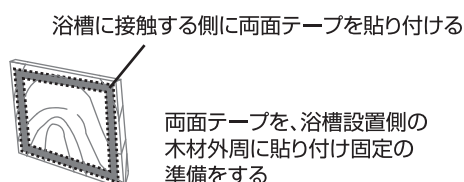
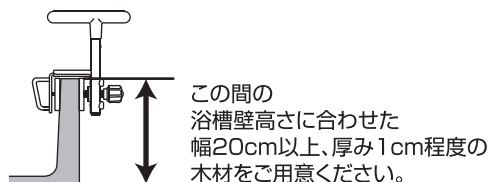
木製の浴槽、大理石の浴槽、お湯が循環している浴槽 (24時間風呂)・つるつるしたタイル敷きの洗い場・つるつるした小石敷きの洗い場・クッション性のある柔らかい床面・大浴場・温泉。

記載された浴室環境以外でも使用前に本品がずれ、動かないか十分に確認してください。

浴槽内外の壁が一体であるが、外壁の強度が弱く正しく取り付けできない場合

壁の補強として、「幅 20 cm以上 x 厚さ 1 cm程度 x 浴槽壁高さ」に合わせた長さの木板を、浴槽壁の洗い場側に、両面テープ (木材外周全て) など、貼り付けて固定してください。

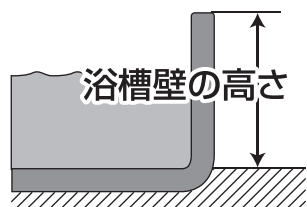
- ・木板がめめっていないことを確認してください
- ・木板が反ったら交換してください。
- ・木板の表面がささくれたり、はがれたら、すみやかに交換してください。



1 浴槽壁の高さ 130 脚付 / 200 脚付 共通

● 取り付け可能な浴槽壁の高さ

浴槽壁の高さが**33.5cm～60cm**の浴槽に取り付けられます。
(ただし、浴槽壁の高さが**41cm未満**の浴槽の場合は下表の通り、ハンドル高さが制限されます。)



浴槽高さによるハンドル高さの制限					○ 調整可	× 調整不可
浴槽高さ	ハンドル高さ					
	18cm	20.5cm	23cm	25.5cm		
41～60cm	○	○	○	○		
※ 38.5～41cm未満	×	○	○	○		
※ 36～38.5cm未満	×	×	○	○		
※ 33.5～36cm未満	×	×	×	○		

2 浴槽壁の厚み

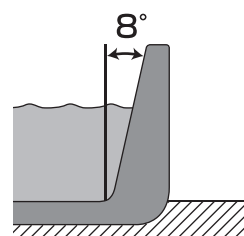
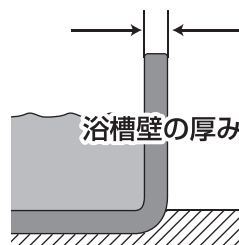
● 取り付け可能な浴槽壁の厚み

130 脚付

浴槽壁の厚みが**4.5cm～13cm**で、傾斜が**8° 以下**の浴槽に取り付けられます。

200 脚付

浴槽壁の厚みが**12cm～20cm**で、傾斜が**8° 以下**の浴槽に取り付けられます。

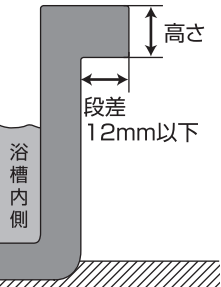
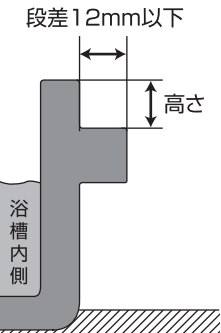


3 浴槽壁に段差がないか調べてください。

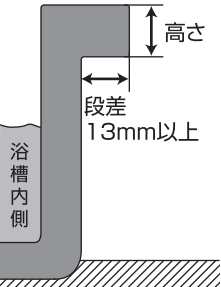
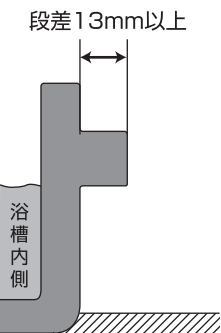
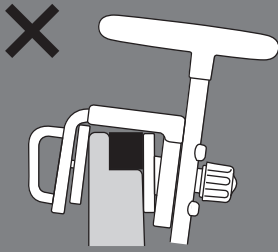
● 段差がある場合は **4 浴槽の段差調整** にすすみ、調整をしてください。

4 浴槽の段差調整

- 浴槽の外面の段差が12mm以下の場合、付属の厚み調整板にて、段差を調整してください。(段差がなければ、この調整は不要です)

浴槽壁の形状	高さによる区分	厚み調整板による調整方法
	高さ	7.5cm以上 ○ 特に調整の必要はありません。
	高さ	4.5～7.5cm 厚み調整板の剥離紙をはがして、段差をなくすのに必要な枚数を重ね、浴槽壁の段差部分にお貼りください。  厚み調整板
	高さ	4.5cm未満 ✕ 安全性に問題がありますので、使用しないでください。
	高さ	4.5cm未満 ○ 浴槽の外壁がタイル面でしっかりしていれば、調整の必要はありません。外壁がその他の場合は、使用しないでください。
	高さ	4.5～7.5cm 厚み調整板の剥離紙をはがして、段差をなくすのに必要な枚数を重ね、浴槽壁の段差部分にお貼りください。  厚み調整板
	高さ	7.5cm以上 ✕ 安全性に問題がありますので、使用しないでください。

- 浴槽の外面の段差が13mm以上の場合には、段差に合わせた厚みの木板など、しっかりしたものを当て、入浴グリップ[ユクリア]を取り付けてください。

浴槽壁の形状	高さによる区分	木材等による調整方法
	高さ	4.5cm以上 段差をなくすのに必要な厚みの木材などの、しっかりしたものを重ね、浴槽壁の段差部分にお貼りください。  木材等
	高さ	4.5cm未満 ✕ 安全性に問題がありますので、使用しないでください。
	左図形状の場合	✕  本体が浴槽上フチから傾くなど、安全性に問題がありますので使用しないでください。

- 厚み調整板は、剥離紙をはがして、段差をなくすのに必要な枚数を重ねて、浴槽壁の段差部分にお貼りください。
- 厚み調整板の厚みの選定は、浴槽の取り付け予定位置にて仮当てを行い、必要な枚数をあらかじめお調べください。

そのまま使用されると、本体フレームが破損するなどして、けがをするおそれがあります。

■ 設置方法 ■

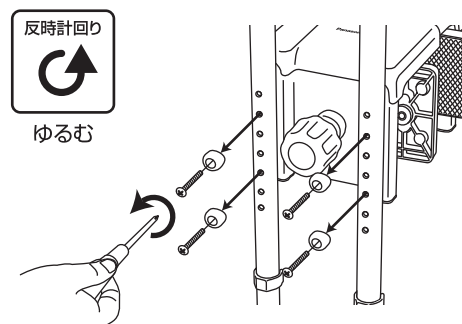
お知らせ

固定力を発揮するために、取り付け箇所は乾いた布などで水分を拭き取り
浴槽を乾燥させた状態で設置してください。
※設置後は水に濡れても問題ありません。

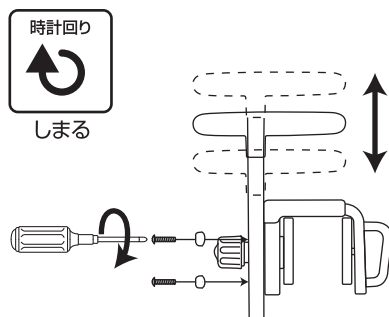
1 ハンドル高さの調整

- 出荷時、ハンドル高さは23cmにセットされています。
- ハンドル高さが23cmでよい場合は
(次の①②の作業を行わず) ② 浴槽への取り付け に
進んでください。

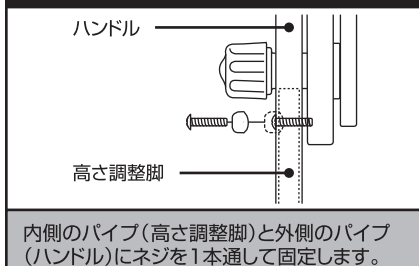
① ハンドル高さ調整ネジを
プラスドライバーではずしてください。



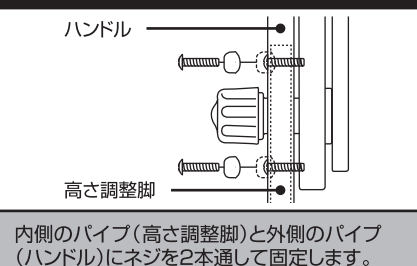
② ハンドルの高さを使いやすい高さに合わせてからハンドル高さ調整ネジを締めて固定してください。



浴槽の高さが36～43.5cm未満の場合



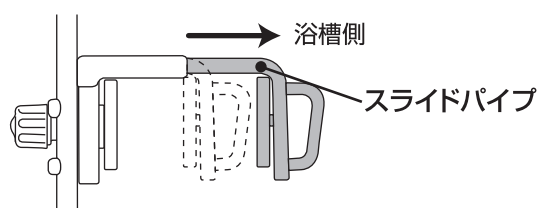
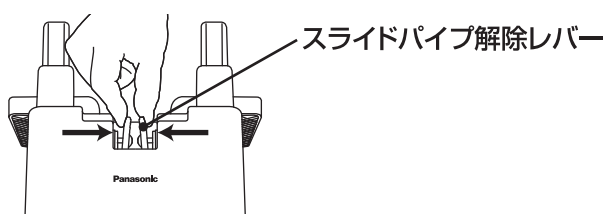
浴槽の高さが36cm未満の場合



2 浴槽への取り付け

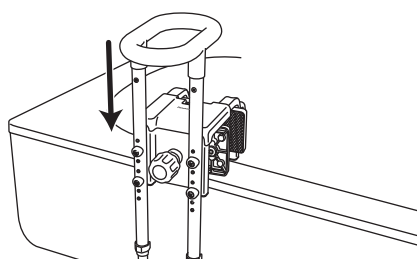
- お手入れなどで外されますと、P8～P9の内容は毎回必ず実施する必要があります。

① スライドパイプを引き出してください。



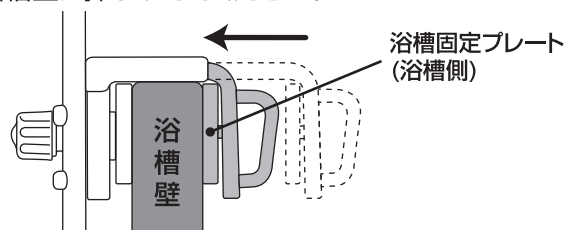
スライドパイプは、スライドパイプ解除レバーを
引きながら、浴槽側へ引き出してください。

② バスサポーターを浴槽壁にのせてください。



③ 浴槽固定プレートを浴槽壁に押しあててください。

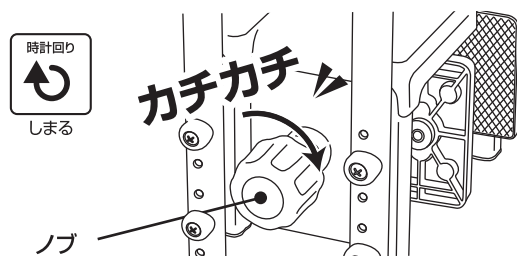
スライドパイプを押して、浴槽固定プレートを
浴槽壁に押しあててください。



脚部が長いために、バスサポーターを浴槽壁にのせられない場合は、P9 ③ 脚部の固定 の①を参照し、
高さ調整脚ストッパーをはずし、脚部を一時的に短く調整してください。

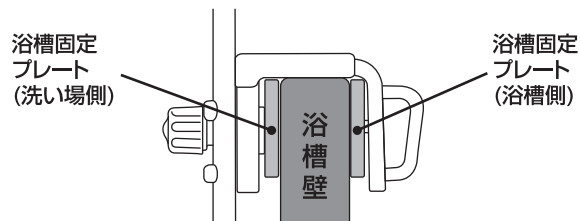
④ 本体と浴槽壁を固定してください。

ノブを「カチカチ」と音がするまで回すと
本体フレームが浴槽壁に固定されます。



⑤ 本体と浴槽壁の固定を確認してください。

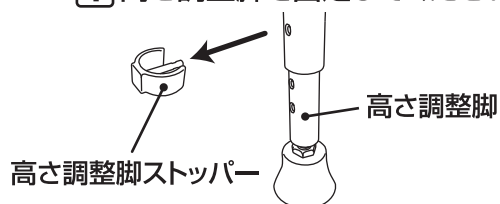
両側のプレートが浴槽壁にしっかり接していて
固定されていることを確認してください。



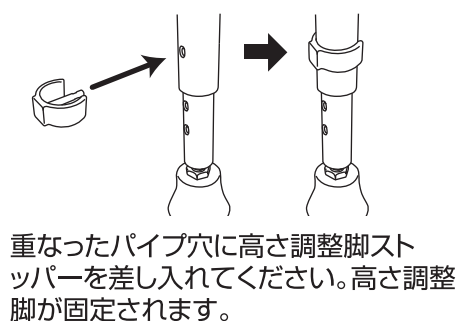
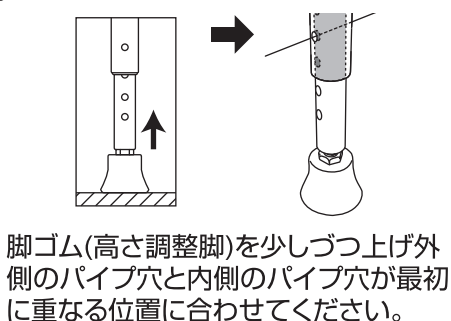
3 脚部の固定

●脚部の固定は、高さ調整脚の固定、脚ゴムの固定、ロックナットの固定の順に進めます。

① 高さ調整脚を固定してください。

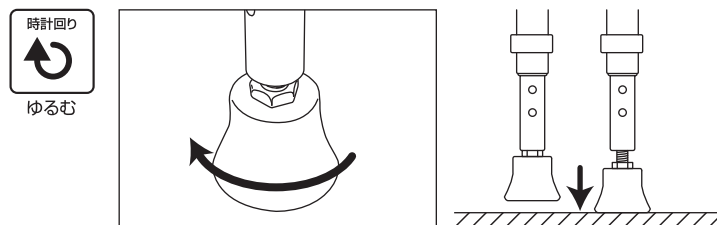


高さ調整脚ストッパーをはずし
高さ調整脚をいったん床面に
接地させます。



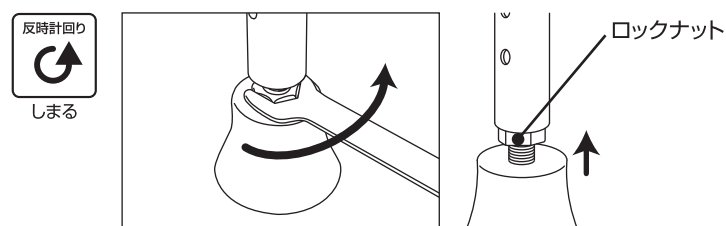
② 脚ゴムを固定してください。

脚ゴムを接地するまで回転させて
床面にしっかり固定してください。



③ ロックナットで脚部を固定してください。

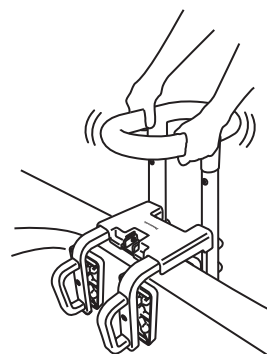
付属の六角スパナでロックナットを
図の方向に回転させて
固定してください。



※洗い場の排水溝や排水蓋、バスマット、すのこ、タイル敷きの床、クッション性のある床には
設置できません。

4 ぐらつき、ゆるみの確認

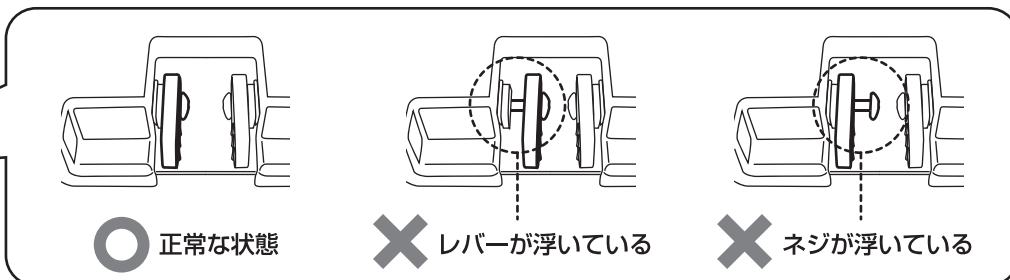
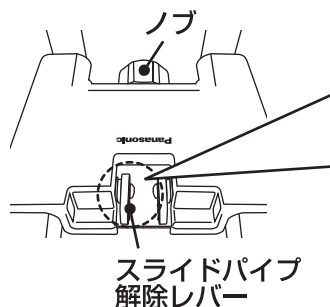
●ハンドルを持って前後左右に軽く揺らし、
がたつき、ずれが無いことを確認してください。



■ 使用方法 ■

使用前には必ず、浴槽にしっかりと固定されていることを確認してからご使用ください。
*ご使用前には一度、健常者の方が、使い勝手のチェックをすることをおすすめいたします。

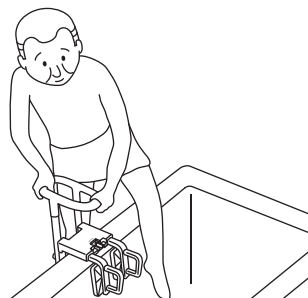
- 毎回ご使用の前に、スライドパイプ解除レバー部に隙間が発生していないか、確認してください。
- 隙間がある場合は、ノブをゆるめて本体を取り外し、もう一度浴槽へ取り付けてください。



ハンドルの使い方

浴槽への出入り

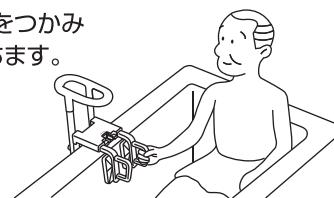
ハンドルをつかみながら
浴槽壁を片足ずつ
ゆっくりとまたぎます。



グリップの使い方

入浴中の姿勢保持

入浴中にグリップをつかみ
身体の安定を保ちます。



警告

- シャンプーや石けんがついている場合は、製品をいったん取り外し、洗い流してから付け直す。
製品が浴槽から外れ、転倒やケガの原因となります。
- グリップを激しくゆすったりしない。
ハンドルやフレームが動き、不安定になり浴槽が破損したり、転倒やけがをすることがあります。

■ お手入れ方法 ■

中性洗剤をうすめた液をスポンジかやわらかい布にふくませて汚れを取り
きれいな水で洗剤を洗い流して、かけ干しか、乾いた布で空拭きしてください。

ご注意

- たわしや磨き粉、研磨剤入りのスポンジ等のご使用は避けてください。
傷がつき、汚れが落ちにくくなります。
- 必ず中性洗剤をご使用ください。
アルカリ性洗剤、酸性洗剤、塩素系洗剤、シンナー、
クレゾール等は絶対に使用しないでください。
プラスチックが劣化または破損し、けがの原因となることがあります。
製品に付着すると浴槽に色移りする可能性があります。

仕様

製 品 名	入浴グリップ[ユクリア] 130脚付き			入浴グリップ[ユクリア] 200脚付き		
製 品 品 番	PN-L12111D	PN-L12111A	PN-L12111BR	PN-L12112D	PN-L12112A	PN-L12112BR
色 調	オレンジ	ブルー	モカブラウン	オレンジ	ブルー	モカブラウン
サイズ (cm)	幅 20.5 × 奥行 29.5～42 × 高さ 59～85.5			幅 20.5 × 奥行 27～49.5 × 高さ 59～85.5		
製 品 重 量	4.0kg			4.2kg		
材 質	本体フレーム、スライドパイプ ： アルミニウム 固定プレート、スライドパイプ解除レバー、グリップ ： ポリプロピレン 本体カバー ： ABS樹脂 ハンドル(構造部材) ： アルミニウム ハンドル(被覆部) ： オレフィン系エラストマー ノブ ： ポリアセタール樹脂 固定プレートすべり止めゴム ： オレフィン系エラストマー 脚ゴム、厚み調整板 ： エチレンプロピレンゴム					

■ 愛情点検表

入浴グリップ[ユクリア]安全チェックシート		※チェック欄が足りない場合はコピーしてお使いください					
安全点検項目		点検結果(該当には○)					処理手順
※1ヶ月に1度チェックしてください		日付					
愛情点検 	浴槽固定プレートが破損している。						○印があるときは、危険な状態になっていますので使用を中止し故障や事故の防止の為、お取り替えをおすすめします。
	脚ゴムが破損している。						
	購入後5年以上経過している。						○印があるときは、お買い上げ販売店にご相談ください。
	変色がある。						
	すべり止めゴムの表面が磨耗している。						販売店にご相談いただき、すべり止めゴムの交換をお願いいたします。
	すべり止めゴムの表面にひび割れがある。						

上記点検項目以外でも不具合があれば、販売店等の専門家にご相談下さい。

●製品の長期使用について

1. 本体への表示内容
経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために、製造年月日を本体に表示しております。
(本体カバーをはずすと確認できます。)
2. 想定安全使用期間とは
一般家庭用にてご使用いただく入浴グリップにおいて、標準的な使用条件の下で、適正な取り扱いで使用し、適正な維持管理が行われた場合に、安全上支障なく使用できる期間として、想定される期間です。無償保証期間とは異なります。
また、偶発的な事故を補償するものではありません。
※一般家庭以外(病院、施設等、不特定多数の方が使用される場所)に設置された場合は、使用条件により、想定安全使用期間よりも早い時期に劣化するおそれがあります。
3. 経年劣化とは
長期間にわたる使用や処置に伴い生じる劣化をいいます。

【想定安全使用期間】 5年 (一般家庭にてご使用いただく場合)

想定安全使用期間を超えてお使いいただいた場合は、経年劣化による怪我等の事故に至るおそれがあります。

■ 故障かな?と思った時

修理を依頼される前に下記をお読みください。

現 象	確 認	処 置
使用中に 本体がガタつく	●本体が浴槽フチより浮いていませんか?	●本体が浴槽上フチに接していることを確認してください。
	●脚ゴムが床面より浮いていませんか?	●脚ゴムが床面に接していることを確認してください。
	●浴槽の取り付け面に湯あか等の汚れや、水分および洗剤等が付着していませんか?	●湯あか等の汚れや水分および洗剤等を拭き取ってください。

防カビ加工について

本製品は、ハンドル被覆に防カビ加工を施しています。

防カビ加工製品とは、防カビ加工されていない製品の表面と比較し、特定のカビの育成が基準より抑えられていることが確認されている製品です。

防カビ性の試験はJISに準拠し、抗菌製品技術協議会（SIAA）の試験方法の結果に基づいて判定されます。

■防カビ加工についての情報

●防カビ加工部位：脚ゴム・ハンドル被覆

●防カビ加工方法：練り込み



⚠ 注意事項

- 防カビ試験は、SIAA指定法にて実施しています。
- 防カビ加工は、カビを死滅させるものではありません。
- 使用条件によってはカビが発生する場合があります。
- SIAAの安全基準に適合しています。

■ 保証とアフターサービス ■

●保証書について

保証書はこの取扱説明書についておりますので、必ず「販売店名、購入日」などの記入をお確かめになり、保証内容などをよくお読みいただき、大切に保管してください。

保証期間はご購入日より1年間です。

ただし、一般家庭用以外に使用された場合は保証期間内でも有料修理とさせていただきます。

●補修用性能部品の保有期間

当社は入浴グリップ[ユクリア]の補修用性能部品の製造打切り後、5年間保有しています。

性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

●修理を依頼されるとき

●保証期間中は

ご購入の販売店まで、品名、品番、ご購入日、故障の状況（できるだけ具体的に）、ご住所、お名前、お電話番号をご連絡ください。

保証の規定に従って修理させていただきます。

●保証期間を過ぎているときは

ご購入の販売店にご相談ください。

修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。

お客様ご相談窓口のご案内

ご相談窓口における個人情報のお取り扱い

パナソニック株式会社およびその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。お問い合わせは、ご相談された窓口にご連絡ください。

修理・お手入れ・お取扱い・工事などのご相談は、
まずお買い求めの販売店・工事店へお申し付けください。

商品・お取扱いなどのご相談は

パナソニック エイジフリー株式会社

フリーダイヤル **0120-365887**

●受付時間 9:00～12:00 (土、日、祝日休み)
13:00～17:00

<http://sumai.panasonic.jp/agefree/products>

パナソニック エイジフリー株式会社

本社 〒571-8686 大阪府門真市大字門真1048

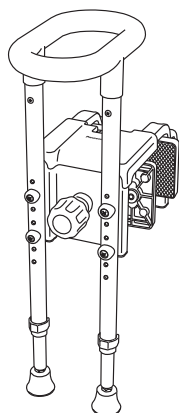
© Panasonic AGE-FREE Co.,Ltd.2019

公的介護保険制度購入対象商品

※申請の際にコピー、または切り取ってご使用ください。

入浴グリップ[ユクリア] 130脚付

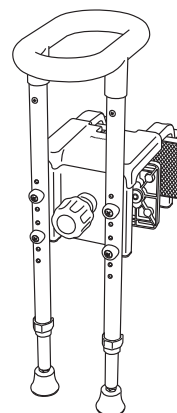
品番:
PN-L12111D (オレンジ)
PN-L12111A (ブルー)
PN-L12111BR (モカブラウン)



パナソニック エイジフリー株式会社

入浴グリップ[ユクリア] 200脚付

品番:
PN-L12112D (オレンジ)
PN-L12112A (ブルー)
PN-L12112BR (モカブラウン)



パナソニック エイジフリー株式会社